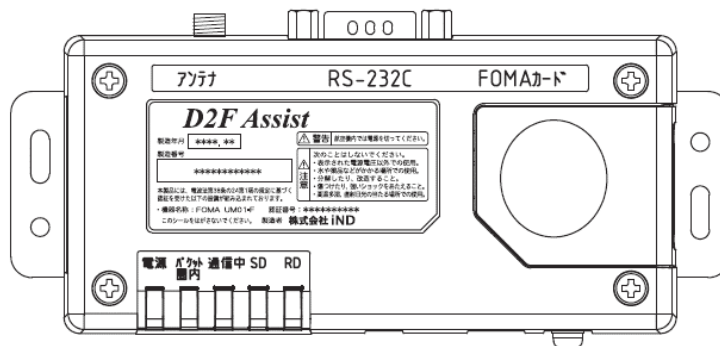


まいぐれ

プロコンArk互換編

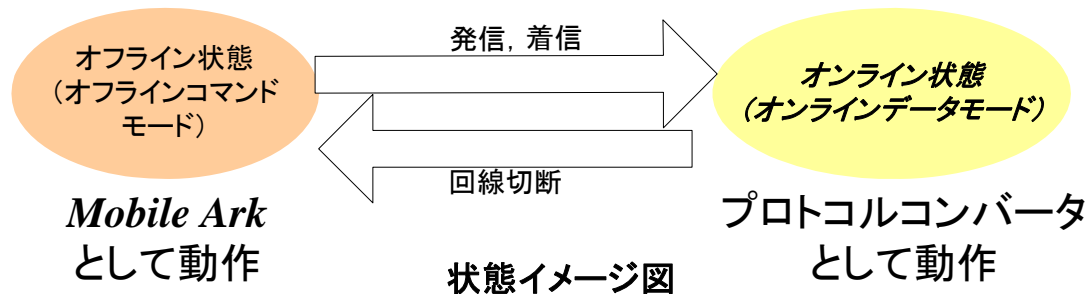


株式会社 iND

プロコンArk互換とは

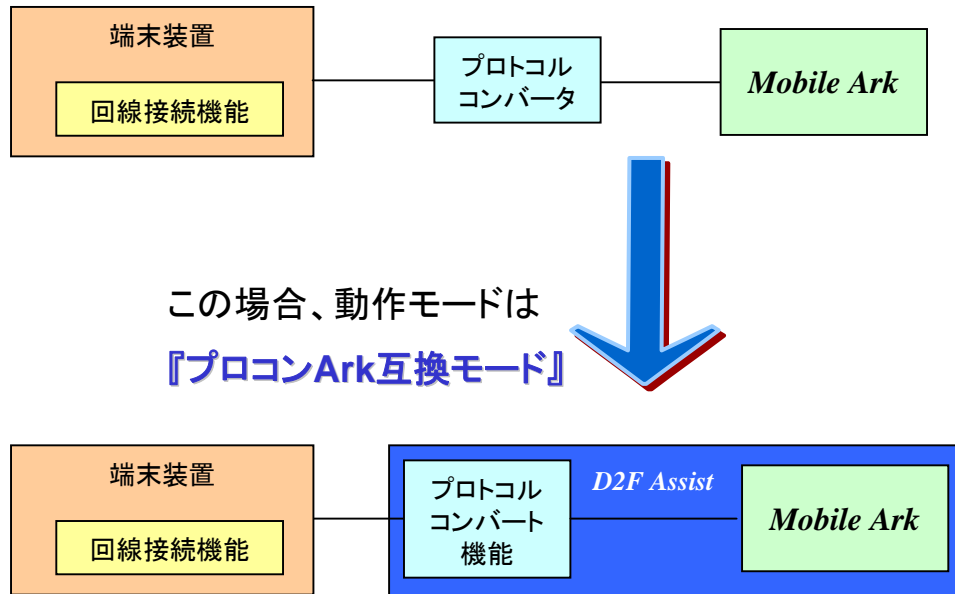
D2F Assist のプロコンArk互換モードでは*Mobile Ark* 4機種それぞれに対し、Ark互換機能を持っています。また、回線接続後はプロトコルコンバータとして動作します。

- ① 電話番号変換 (Ark互換モード同様)
 - ② 信号線互換 (Ark互換モード同様)
 - ③ エコー, 文字列判定互換 (Ark互換モード同様)
- } Ark互換機能
- ④ プロトコルコンバータ機能
回線接続後はPPP認証を行い、TCPもしくはUDPにて通信します。



プロコンArk互換マイグレーション

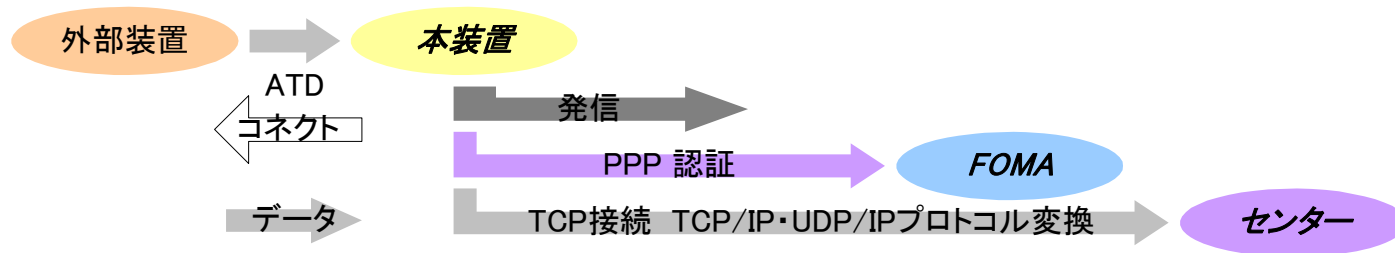
端末装置が回線接続機能を持ち、プロトコルコンバータを介しデータを通信する機器の場合。



プロトコルコンバータの機能によっては『プロコンArk互換モード』に移行できない可能性もありますのでご注意ください。
弊社製品のHDT-RS3+Arkからの移行の場合、P124F5電源制御ボックスを間に入れることで安全に移行できます。

発信処理

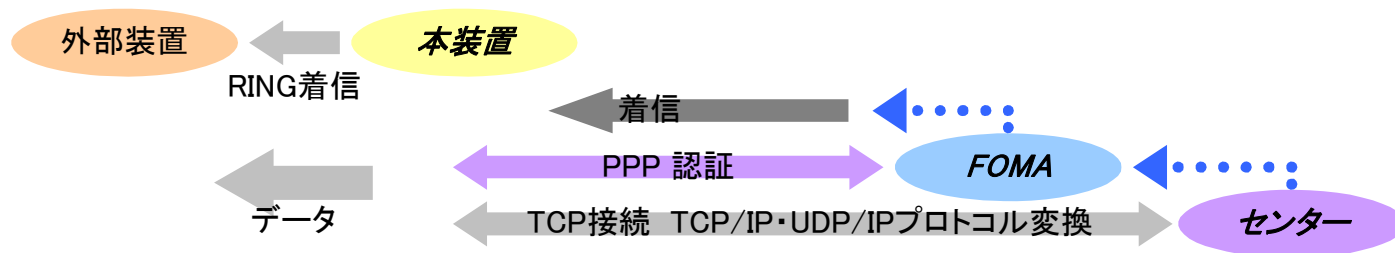
外部装置からのATDコマンドによって、本装置がFOMA網への発信を行います。
回線接続後、CONNECTを返しPPP認証を行います。
ダイヤルイン設定のみもしくは電話番号未設定の場合、接続後にNO CARRIERとなります。
通信経路確立後 (UDP/IP: PPPリンク確立後・TCP/IP: TCPセッション確立後)、センタ～外部装置間で双方向通信ができます。



発信処理イメージ図

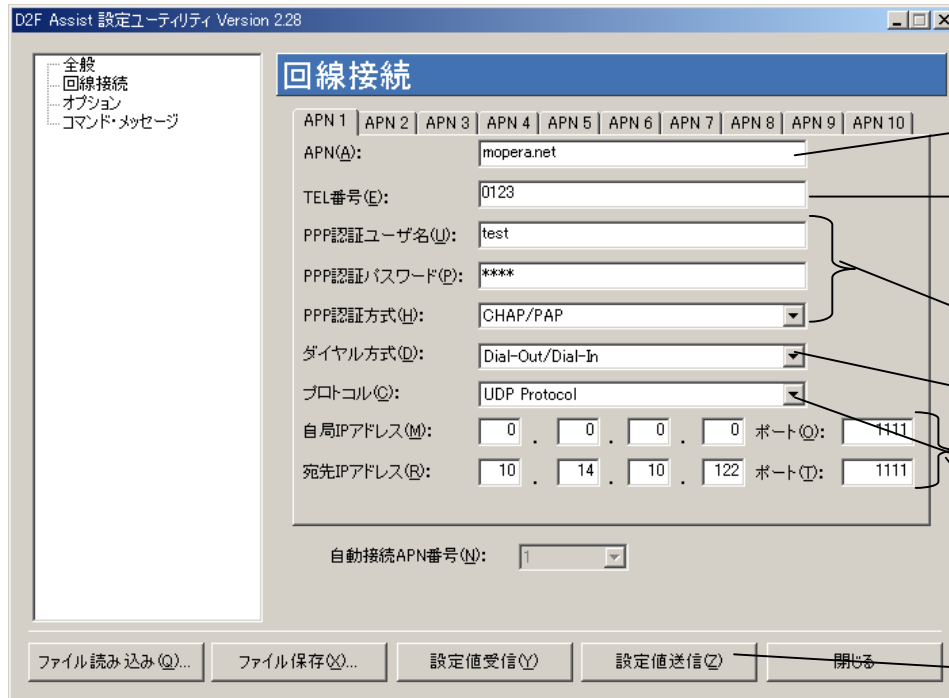
着信処理

FOMA網からの着信要求に対し、手動で着信処理。着信後自動的にPPP認証を行います。
UDPプロトコル使用時はPPPリンク確立まで、TCPプロトコル使用時は、PPP認証からTCP接続までを自動的に行います。
通信経路確立後は (UDP/IP:PPPリンク確立後・TCP/IP:TCPセッション確立後)、センター～外部装置間で双方向通信ができます。



着信処理イメージ図

初期設定①



初期設定ツールにより必要最低限の簡易設定が簡単にできます。

FOMAのAPN設定

電話番号変換のために使用するDoPaで使用していた電話番号設定

PPP認証に関する設定を行います

ダイヤル方式です

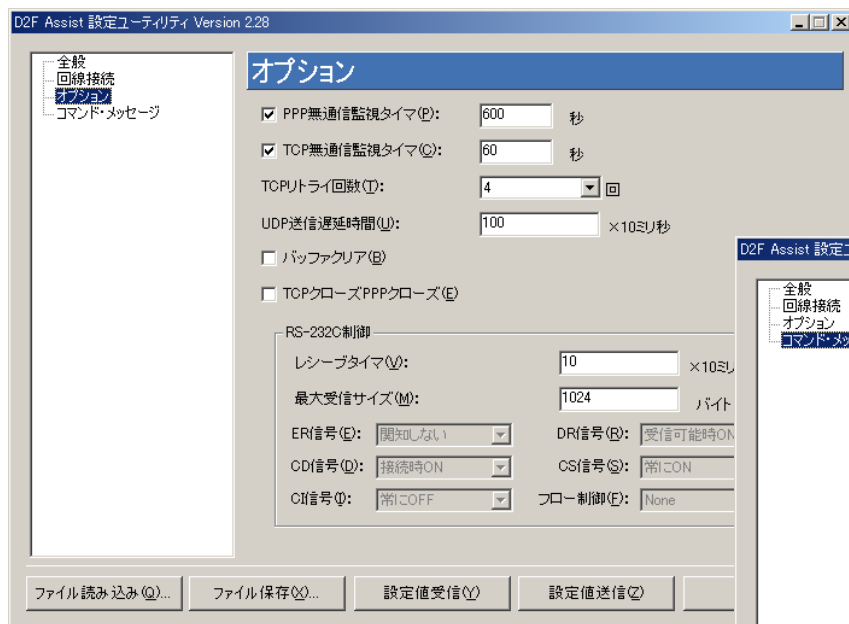
プロトコルの設定です

自局と宛先のIPアドレス及びポート番号です。

すべての設定が終わると『設定送信』をクリックすることで設定値が転送されます。

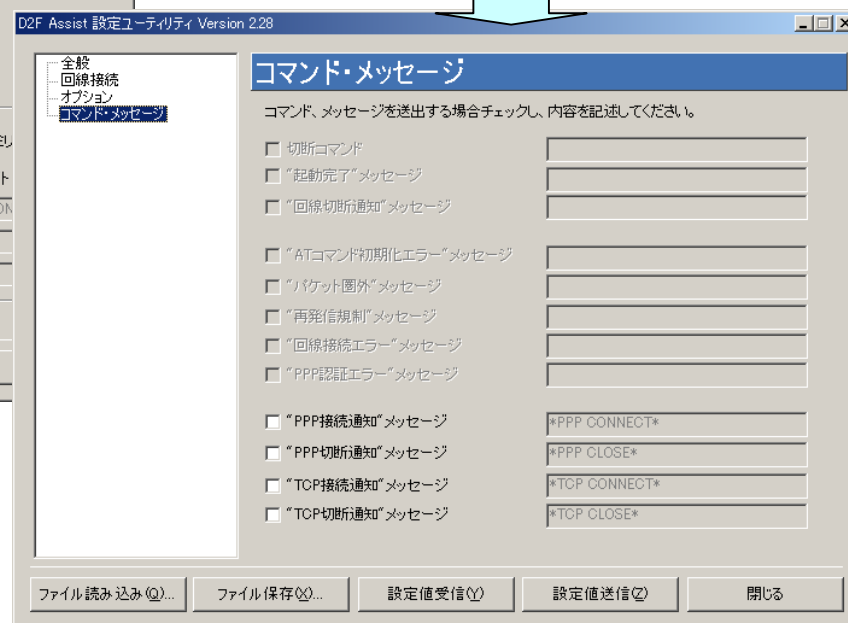
※初期設定モードにてターミナルソフトで設定することもできます。

初期設定②



左のメニューのオプションを選択すると、各回線共通の設定メニューが表示されます。

左のメニューのコマンド・メッセージを選択すると、メッセージの設定ができます。



お問合せ先



〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町3番18号(カネトモ第二ビル)

TEL:(03)3664-5552 FAX:(03)3664-5553

URL: <http://www.i-netd.co.jp>

Mail: <mailto:info@i-netd.co.jp>

営業部まで